

THE SAISON FOUNDATION

PRESS RELEASE

2021年3月1日

公益財団法人セゾン文化財団

2021年度 助成事業 および 自主製作・共催事業 決定のご報告

セゾン文化財団（東京都中央区）は1987年の設立以来、現代演劇・舞踊分野を中心に支援活動を行っています。このたび、2021年度の助成事業および自主製作・共催事業を理事会において決定いたしましたので、ご報告申し上げます。

現代演劇・舞踊助成 助成総件数および総額 43件 6,900万円

【内訳】

芸術家への直接支援	25件
パートナーシップ・プログラム	17件
寄付プログラム	1件
フライト・グラント	-
新型コロナウイルス対応	-

自主製作事業（セゾン・アーティスト・イン・レジデンスほか）1件

共催事業 4件

ご掲載・ご取材に関するお問い合わせは
下記にて受け付けています：

公益財団法人セゾン文化財団

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-12-7 京橋山本ビル 4階

TEL 03-3535-5566 FAX 03-3535-5565

EMAIL foundation@saison.or.jp

公益財団法人セゾン文化財団 2021年度プログラム構成

助成事業

資金援助や情報提供、また希望する助成対象者には、当財団が運営する演劇・舞踊の稽古専用施設「森下スタジオ」(東京・江東区／大・中・小スタジオ、ゲストルーム)を貸与しています。

1. 現代演劇・舞踊助成「芸術家への直接支援」

- ① セゾン・フェロー：I・II p. 3
- ② サバティカル(休暇・充電) p. 6

2. 現代演劇・舞踊助成「パートナーシップ・プログラム」

- ① 創造環境イノベーション p. 7
- ② 国際プロジェクト支援 p. 9
- ③ 芸術交流活動 -非公募- p. 10

3. -寄付プログラム-「次世代の芸術創造を活性化する研究助成」 p. 10

4. 現代演劇・舞踊助成「フライト・グラント」 p. 10

5. 現代演劇・舞踊助成「新型コロナウイルス対応」-特別助成- p. 10

自主製作・共催事業

自主製作事業 p. 11

- セゾン・アーティスト・イン・レジデンス

共催事業 p. 12

- 創造環境イノベーション助成事業報告会
- 次世代の芸術創造を活性化する研究助成事業報告会
- 小池博史ブリッジプロジェクト『完全版マハーバーラタ 愛の章・嵐の章』
- Seminar in Taipei 2021

2022年度の公募についてのお知らせ

募集要項発表／開始は本年(2021年)8月を予定しています。
対象となるのは2022年4月から2023年3月までの期間に行われる事業です。
(森下スタジオの使用申請期間についても同様です。)

本リリースは採択された申請内容に基づいて2021年1月27日現在の情報で構成しております。
また、新型コロナウイルス感染拡大などの影響により、変更の可能性がございます。(敬称略)

1. [現代演劇・舞踊助成] 芸術家への直接支援 **【39,500 千円】**

① セゾン・フェロー I・II **【25 件／39,500 千円】**

(旧ジュニア・フェロー／シニア・フェロー)

演劇・舞踊界での活躍が期待される演出家、劇作家、または振付家の創造活動を支援対象としたプログラム。フェローに選ばれると、自らが主体となって行う創造活動に当財団からの助成金を充当することができる。また、助成の一環として、稽古場、ゲストルームの優先貸与および活動に必要な情報の提供が受けられる。今後が期待される若手(セゾン・フェロー I)および次段階としてさらなる展開、活躍が期待される中堅(セゾン・フェロー II)芸術家を支援する。

セゾン・フェローI：2 年間継続助成、1,000 千円/年間

セゾン・フェローII：3 年間継続助成、1,000-3,000 千円/年間



※セゾン・フェロー I を経由せずに、セゾン・フェローII が初めて助成対象となる場合は 4 年間継続。

※継続助成：年度毎に要申請。本年度対象期間は 2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで。

セゾン・フェロー I

【15 件／15,000 千円】

＜新規対象者＞ 継続助成期間：2021 年度から 2022 年度まで

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動拠点	金額 (千円/年間)
めかた まさし 額田 大志 【演劇】	演出家、作曲家	ストミック	東京、神奈川	1,000
<p>2016 年、「ストミック」結成、同年 AAF 戯曲賞大賞受賞。「上演とは何か」という問いをベースに、音楽の概念を用いた脚本と演出で、パフォーマンスアーツの枠組みを拡張していく作品を発表している。ミュージカルやオペラのように「旋律」を扱うのではなく、「反復」といった音楽の基本的な構造を用いて、上演を立ち上げることを試みる。2018 年、こまばアゴラ演出家コンクール最優秀演出家賞受賞。</p>			 <p>撮影：コムラマイ、タカラマハヤ</p>	
わだ ながら 和田 ながら 【演劇】	演出家	したため	京都	1,000
<p>2011 年、演劇ユニット「したため」活動開始。身体と言葉の解像度が上がる場面として演劇をとらえ、逐語的にテキストにあたること／日々の記憶にアプローチすることを特徴とする。美術家や写真家、音楽家など異なる領域のアーティストとも作品制作に取り組む。創造環境の向上や多様な表現のプラットフォームとなるようなプロジェクトの企画・運営も多く手がける。2015 年、福岡市文化芸術振興財団創作コンペティション最優秀作品賞受賞。</p>			 <p>撮影：守屋友樹</p>	

<新規対象者> 継続助成期間:2021年度から2022年度まで (続き)

よこやま あやの 横山 彰乃 【舞踊】	振付家、ダンサー	ラ バンシーズ lal banshees	東京	1,000	
2016年、女性を中心としたダンスカンパニー「lal banshees」旗揚げ。敢えて単一性身体に絞り、音と動きの関係性が深い独特のムーヴメントを展開。出生地である自然豊かな長野での生活から得た感覚をベースとする。現代の問題・感覚、また現実・非現実、自分の知らない他者・過去・未来を想像して自身で楽曲制作・舞台美術デザインなど行い、情景を意識したクリエイションを行う。〈横浜ダンスコレクション 2020 competition1〉審査員賞、ポロサス寄付基金 Camping 2020 賞受賞。					
なかがわ あきら 中澤 陽 【パフォーマンス】		舞台作家	スペースノットブランク	東京	1,000
舞台創作、演出、振付、パフォーマーなど。2012年、「スペースノットブランク」を立ち上げる。小野彩加と二人組の舞台作家として活動。ダンスに於ける振付や演劇に於ける戯曲等の概念を用いず、クリエイションメンバーそして観客が保つ人間的な価値や、物や場所が保つ価値に人為的な力を加えずに新しい価値を見出す。それらを純粋な形態のまま舞台に配置することを創造の源としている。2017年、せんがわ劇場演劇コンクールグランプリ、2019年利賀演劇人コンクール優秀演出家賞二席(小野と中澤)。					

撮影:高松彩子

撮影:ダンオウケ・カールソン

<新規対象者:2回目> 継続助成期間:2021年度から2022年度まで

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動拠点	金額 (千円/年間)
倉田 翠 【舞踊】	演出家、振付家、ダンサー	akakilike	京都	1,000
松原 俊太郎 【演劇】	劇作家		京都	1,000


<継続対象者> 継続助成期間:2020年度から2021年度まで(*=2回目、#=3回目の助成対象者)

穴迫 信一 【演劇】	劇作家、演出家	ブルーエゴナク	福岡	1,000
山田 由梨 【演劇】	劇作家、演出家、俳優	贅沢貧乏	東京	1,000
菅原 直樹 【演劇】	劇作家、演出家、 介護福祉士	「老いと演劇」 OiBokkeShi	岡山	1,000
田村 興一郎 【舞踊】	企画、振付家	DANCE PJ REVO	神奈川、 兵庫	1,000
福留 麻里 【舞踊】	振付家、ダンサー		東京、山口	1,000
市原 佐都子* 【演劇】	劇作家、演出家	Q	東京	1,000
カゲヤマ気象台# 【演劇】	劇作家、演出家	円盤に乗る派	東京	1,000
山本卓卓# 【演劇】	劇作家、演出家	範宙遊泳	東京	1,000
きたまり# 【舞踊】	振付家	KIKIKIKIKIKI	京都	1,000


セゾン・フェローⅡ

[10件/24,500千円]

<新規対象者> 継続助成期間:2021年度から2024年度まで

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動 拠点	金額 (千円/年間)
かみむらめくみ 神村 恵 【舞踊】	振付家、ダンサー		東京	1,000
<p>2004年、ソロ作品の発表を開始。2011年、美術家・高嶋晋一とのユニット「前後」。2016年、美術家・津田道子とのユニット「乳歯」を始動。複数のダンサーのコレクティブとしても多面的に活動を展開している。物質として身体が存在しながら、根本的には理由を欠いたまま生きている人間の姿とその動きの複雑さを様々な側面から観察し、再構築する作品を制作する。フェスティバル/トーキョー19で作品を発表。</p>			 <p>撮影: bozzo 写真提供 トーキョーアートアンドスペース</p>	

<新規対象者> 継続助成期間:2021年度から2023年度まで

たくろう スズキ 拓朗 【舞踊】	振付家、演出家	CHAIroiPLIN	東京	2,500
<p>2007年、「CHAIroiPLIN」結成。「質の高い身体性」と「軸のある物語」を掛け合わせ、年齢層を問わず、鑑賞経験のない人でも親しみやすい作品を作っている。名作をダンスにする企画「踊る戯曲」等を展開。2014年、若手演出家コンクール 2013 最優秀賞、2015年、JaDaFo 賞、舞踊批評家協会新人賞、舞踊批評家協会新人賞受賞。2019年、文化庁芸術祭新人賞受賞。2016-17、18-19年度ジュニア・フェロー。</p>			 <p>撮影: HARU</p>	
せき 関 かおり 【舞踊】	振付家、ダンサー	関かおり PUNCTUMUN	東京	2,500
<p>2013年、「関かおり PUNCTUMUN」設立。人類が言葉を獲得したことによって失われた言語外コミュニケーション(情動)を考察し、昆虫や動植物の生態からも着想を得、根本的な「ヒト」という生き物を顧みる。嗅覚や視覚を通して観客の五感・感覚機能を測りあう時間を模索している。2012年、横浜ダンスコレクション EX「若手振付家のためのフランス大使館賞」(岩瀬貞太との共作にて)、トヨタコレオグラフィーアワード「次代を担う振付家賞」受賞。2014-15、16-17年度ジュニア・フェロー。</p>			 <p>撮影: 久保井康雄</p>	

<継続対象者>

助成対象者名 【ジャンル】	職業・肩書	団体名	活動 拠点	金額 (千円/年間)	継続助成 期間
康本 雅子 【舞踊】	振付家、演出家		東京	2,000	2020-2023
三東 瑠璃 【舞踊】	演出家、振付家	Co.Ruri Mito	東京	2,500	2020-2022
梅田 哲也 【パフォーマンス】	アーティスト		大阪	2,000	2019-2022
藤田 貴大 【演劇】	演劇作家	マームとジプシー	東京	3,000	2019-2021
江本 純子 【演劇】	劇作家、演出家	毛皮族	東京	3,000	2019-2021
糸井 幸之介 【演劇】	劇作家、演出家	FUKAIPRODUCE 羽衣	東京	3,000	2018-2021
シライケイタ 【演劇】	劇作家、演出家	劇団温泉ドラゴン	東京	3,000	2018-2021

② サバティカル –公募プログラム–

日本を拠点に継続的に作品を発表し、10年以上の活動歴を有し、一定の評価を受けている劇作家、演出家または振付家が、これまでの活動を振り返り、今後の展開のヒントを得る契機となる1ヶ月以上のサバティカル(休暇・充電)期間を設け、海外の文化や様々な芸術に触れてもらうことを目的とするプログラム。渡航・滞在費用の一部に対して助成金を交付。

<新規採択> 該当者なし。

2. [現代演劇・舞踊助成] パートナーシップ・プログラム 【18,500 千円】

① 創造環境イノベーション 【7件/9,000千円】

現代演劇・舞踊界が現在抱えている問題点を明らかにし、その創造的解決を目指した新規事業を支援。資金提供の他、必要に応じてワークショップ、会議、シンポジウム等の会場として森下スタジオ、ゲストルームを貸与。3年間で上限に支援。

<新規採択>

助成対象者名 代表者	事業名	事業開始日 事業終了日 開催地	金額 (千円/年間)
株式会社 countroom 五藤 真	芸術文化 Q&A ネットワーク(仮) バックオフィス業務に対する想定問答集(FAQ)のサイトを作成。FAQ を核として関係者へのインタビュー、実務者のネットワーク形成を行う。	2021年4月1日 2022年3月31日 オンライン	1,000
特定非営利活動法人 舞台芸術制作者 オープンネットワーク (ON-PAM) 塚口 麻里子	舞台芸術の「契約」にまつわる 連続講座 2021 ～持続可能な 創造環境に向けて(仮) 一年間の連続講座を開催。初年度は「契約」を中心に基礎的な知識や考え方を学ぶ。講師によるレクチャーに加え、ON-PAM 会員が、ナビゲーターやリポーターを務め、調査や報告を行う。	2021年5月1日 2022年2月28日 オンライン	1,000
特定非営利活動法人 国際舞台芸術 交流センター 丸岡 ひろみ	YPAM フリンジ:フリンジ・ソサエ ティとフリンジ・センターの設立 と現働化 現「TPAM フリンジ」を自主性の高い催事へと再構築する。5年で、国内最大規模のフリンジ・フェスティバルとしてコミュニティおよび国内外に認知を広め、市民の自発的参画を通じた自律的な運営形態確立を目指す。	2021年4月1日 2022年3月31日 神奈川	3,000

<継続採択>

荻野 達也	【2年度目】 舞台芸術ギフト化計画	2021年4月1日 2022年3月31日 全国	1,000
神谷 俊貴	【2年度目】 誰でも使える本格的な稽古場・ 作業場「芸術準備室ハイセン」 を整備する	2021年4月1日 2022年3月31日 滋賀	1,000
NPO 法人 大阪現代舞台芸術協会 (DIVE) 小原 延之	【2年度目】 The First Action Project (TFAP)	2021年4月1日 2022年3月31日 宮城、兵庫、大阪 他	1,000
株式会社 precog 山吹ファクトリー 有光 茜	【最終年度】 コネリング・スタディ —観客中心の学習メソッド開発 プロジェクト—	2021年6月1日 12月31日 東京、オンライン	1,000

②国際プロジェクト支援

【9件/9,000千円】

演劇・舞踊の国際交流において特に重要な意義を持つと思われる複数年の継続プロジェクトに対して3年を上限に助成。希望者には、調整の上、森下スタジオ、ゲストルームが優先貸与される。

<新規採択>

助成対象者名 代表者 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日	開催地	金額 (千円/ 年間)
Nicola Gunn 【演劇】	The Interpreters	2021年5月24日 2022年3月26日	東京、 ベルゲン	600
Wayla Amatathammachad 【演劇】	Parallel Normalities: Empowering regional cities with performing arts (仮)	2021年6月1日 6月30日	ルーイ(タイ) 静岡	1,000
富士山アネット 長谷川 寧 【パフォーマンス】	国際共同制作 [Invasion Body]	2021年4月1日 12月31日	台北、 東京、 神奈川	1,000

<継続採択>

東芋シアタープロジェクト 東芋 【パフォーマンス】	【2年度目】 東芋シアタープロジェクト 「もつれた水滴(仮)/ Tangled Drop」	2021年4月1日 12月15日	東京、 フランス	1,000
余越 保子 【舞踊】	【最終年度】 shuffleyamamba HAN・PUKU「山姥反復説」(仮)	2021年5月4日 12月12日	ニューヨーク 京都、 兵庫、 神奈川	1,200
一般社団法人 P 有光 茜 【演劇】	【最終年度】 南方から「歴史」を読み換える リサーチ・コラボレーション 『(マーク・テ 新作公演)』	2021年4月1日 11月30日	沖縄、 東京	1,000
Association Achles David Wampach 【舞踊】	【最終年度】 INOUTSIDE	2021年9月20日 10月3日	京都、 東京	1,000
Teater Garasi/ Garasi Performance Institute Yudi Ahmad Tajudin 【演劇】	【最終年度】 Multitude of Peer Gynts	2021年4月1日 7月31日	オンライン コロombo ホーチミン ジョグジャ カルタ	1,000
ニブロール 矢内原 美邦 【舞踊】	【最終年度】 Dance in ASIA	2021年8月1日 9月30日	新潟、 台北、 オンライン	1,200

③ 芸術交流活動支援 -非公募プログラム- **【1件/500千円】**

海外の非営利団体との継続的なパートナーシップに基づく芸術創造活動、日本文化の紹介事業、フェローシップ事業等を支援するプログラム。

助成対象者名 代表者 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日	開催地	金額 (千円)
Japan Society, Inc. Yoko Shioya 【演劇】	日本現代戯曲英訳版プレイ・リーディング・シリーズ 松村翔子『拵える』 <i>Cooking Up</i>	2021年4月1日 2022年3月31日	ニューヨーク	500

3. 次世代の芸術創造を活性化させる研究助成 -寄付プログラム- **【1件/498千円】**

2020年度より開始したプログラム。次世代の芸術創造を活性化させる政策提言を目的にした調査、研究活動を支援する。

※本研究助成は、匿名の個人から当財団への寄付金を財源としている公募プログラム

助成対象者名 代表者 【ジャンル】	事業名	事業開始日 事業終了日	開催地	金額 (千円)
佐藤 良子 【文化政策】	文化芸術活動を支える 地域ネットワークの 持続的発展のための公的支援 に関する研究	2021年4月1日 2022年3月31日	岩手、 兵庫	498

4. [現代演劇・舞踊助成] フライト・グラント **【502千円】**

海外からの招聘に伴う渡航費が緊急に必要な場合の支援プログラム。

(詳細決定次第、当財団ウェブサイトへ掲出)

5. [現代演劇・舞踊助成] 新型コロナウイルス対応 -特別助成- **【10,000千円】**

新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けた舞台芸術の活動継続、事業開始、創作活動のための資金を支援する。

(詳細決定次第、当財団ウェブサイトへ掲出)

自主製作事業・共催事業

舞台芸術に関連した多様な事業を、セゾン文化財団が主催・共催する。

【自主製作事業】

セゾン・アーティスト・イン・レジデンス

森下スタジオのゲストルームを活用し、海外のアーティスト・イン・レジデンス(AIR)機関や芸術団体間の共同作業のために滞在・研究機会を提供。本年度は <セゾン AIR パートナーシップ>で、双方向の国際文化交流の活性化を目的として、3つのプロジェクトを実施予定。
<ヴィジティング・フェロー>については、詳細決定次第、当財団ウェブサイトへ掲出。

提携機関名 主宰者 活動拠点 【ジャンル】	事業名 実施内容	開催地域 事業開始日 事業終了日
Indonesia Dramatic Reading Muhammad Abe インドネシア 【演劇】	日本・インドネシア劇作家交流事業 Performance and Space インドネシアを中心にアジアで活動する劇作家の作品を取り上げ、インドネシア語で上演するリーディングのフェスティバルとの相互交換プログラム。	ジョグジャカルタ 東京 森下スタジオ滞在： 2021年7月5日 7月24日 20日間
Footscray Community Arts Centre (FCAC) Daniel Santangeli オーストラリア 【パフォーマンス】	メルボルン西部郊外コミュニティ・アーツセンター交流事業 RESIDENCE Exchange 先住民、移民、難民、障害者、LGBTQIA+等のコミュニティ・ネットワークを有するアートセンターとの相互交換プログラム。	メルボルン 東京 森下スタジオ滞在： 2022年2月1日 3月2日 30日間
Mapped to the Closest Address Alex Viteri Arturo ドイツ 【舞踊】	G Project: World constellations through poetic performing encounters 劇作家アレクサンドラ・アルトウーロと振付家吉田駿太郎との共同制作。生態系や環境を等価に捉えてリサーチしながら2022年リサーチ・パフォーマンスとして結実させる。	ベルリン 東京 森下スタジオ滞在： 2021年6月15日 7月3日 19日間

【共催事業】

創造環境イノベーション助成事業報告会

・多様な観客を創造する一英語を活用した“飛び石”プロジェクト

「創造環境イノベーション」で2018年度から2020年度まで3年間の助成期間を終了した「課題解決」事業の報告会およびディスカッションを実施する。

共催：京都国際舞台芸術祭実行委員会

期間：2021年10月(予定)

会場：京都(予定)

次世代の芸術創造を活性化する研究助成事業報告会

・公立文化施設におけるダンスを用いたプログラムに対する多角的な評価ガイドラインについての提案(仮)

・国の自治体への文化芸術予算配分の効率性について新たな指標に向けて(仮)

2020年度より開始した「次世代の芸術創造を活性化する政策提言を目的とした調査、研究活動助成」の成果発表およびディスカッションを行う。

共催：アーツカウンシル新潟、特定非営利活動法人舞台芸術制作者オープンネットワーク

期間：2021年夏(予定)

会場：オンライン

小池博史ブリッジプロジェクト『完全版マハーバーラタ 愛の章・嵐の章』

2013年より、演出家小池博史が取り組む古代叙事詩『マハーバーラタ』完全版舞台化プロジェクト。これまでの作品群をまとめて「完全版」とし、東京公演を実施。森下スタジオを稽古場として提供する。

共催：「完全版マハーバーラタ」実行委員会

期間：森下スタジオ

(スタジオ) 2021年6月2日～8月14日 ※8月24日トークイベント

(ゲストルーム) 2021年6月1日～8月25日

公演：2021年8月20日～23日 なかのZEROホール

※本事業は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により2020年度より延期された。

Seminar in Taipei 2021

スイス文化を海外に普及する国際機関 Pro Helvetia と、香港を拠点に国際的にプロデュース活動をする非営利芸術団体 Materialise による事業。35才以下を対象として、舞台芸術分野で活動するヨーロッパとアジアの若手アーティスト間交流と相互理解の促進を目的としている。舞台芸術の国際フェスティバルを会場に、合宿形式のセミナーを実施。

2019年度に引き続き、日本から台北へ1名派遣する。

共催：Pro Helvetia、Materialise

期間：台北 2021年8月中旬の2週間(予定)

会場：台北芸術祭 2021

#

森下スタジオ

森下スタジオは、1994年に開館したセゾン文化財団が運営する演劇と舞踊のための専用施設。創作、公演稽古、滞在製作、ショーイング、ワークショップ、会議、シンポジウム等の会場として助成対象者に貸与している。本館には中規模のAとBスタジオ(109㎡/33坪)、大規模のCスタジオ(238㎡/72坪)、また新館には小規模のSスタジオ(77㎡/23坪)やゲストルーム、ラウンジがある。各スタジオにはスタッフルーム、ロッカールーム、倉庫等を付帯しており、シャワールームや会議室なども利用可能。

森下スタジオ

〒135-0004 東京都江東区森下 3-5-6

TEL: 03-5624-5951

電話受付時間: 月～日/午前10時～午後9時

FAX: 03-5624-5950

【アクセス】

- 都営地下鉄新宿線、大江戸線「森下駅」A6出口徒歩5分
- 東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄大江戸線「清澄白河駅」A2出口徒歩10分



公益財団法人セゾン文化財団 京橋事務所

本助成プログラムに関するお問い合わせは、京橋事務所宛にお願い致します。

公益財団法人セゾン文化財団

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-12-7 京橋山本ビル 4階

TEL: 03-3535-5566

FAX: 03-3535-5565

受付時間: 平日・月～金/午前10時～午後6時

EMAIL: foundation@saison.or.jp

※件名を「問い合わせ」としてください

URL: <http://www.saison.or.jp>



@SaisonFound



<https://www.facebook.com/thesaisonfoundation>

【アクセス】

- 都営地下鉄浅草線「宝町駅」A1出口徒歩1分
- 東京メトロ銀座線「京橋駅」1番出口徒歩5分
- 東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」10番出口徒歩7分
- JR京葉線、東京メトロ日比谷線「八丁堀駅」A3出口徒歩7分
- JR「東京駅」八重洲口徒歩15分



セゾン文化財団は法人賛助会員および個人からのご支援に深く感謝致します (2021年3月現在)

【法人賛助会員】

セゾン投信株式会社 東京テアトル株式会社 株式会社パルコ 株式会社良品計画

【ご寄付】

匿名一名

公益財団法人セゾン文化財団
2021 年度〈現代演劇・舞踊対象 公募プログラム〉概況
セゾン・アーティスト・イン・レジデンスを含む

芸術家への直接支援				
プログラム名	目的	対象事業	申請数	採択数
セゾン・フェロー I (旧ジュニア・フェロー) II (旧シニア・フェロー)	芸術家の創造活動を支援	芸術創造に関わる活動全般 (原則複数年の継続支援)	I	
			77*	15
			II	
			24*	10
サバティカル (休暇・充電)	舞台芸術家による異文化体験の機会を提供	日本を拠点に活動する演出、振付、劇作の専門家による、1ヶ月以上の海外渡航	0	0
小計			101	25

*セゾン・フェロー I 継続助成 9 件、II 継続助成 7 件を含む

パートナーシップ・プログラム
寄付プログラム

プログラム名	目的	対象事業	申請数	採択数
創造環境 イノベーション	現代演劇・舞踊界が現在抱えている問題点を明らかにし、その創造的解決を目指した新規事業を支援	スタートアップ事業、舞台芸術の観客拡大策	18*	7
国際プロジェクト支援	現代演劇・舞踊の国際的な活動において特に重要な意義を持つと思われる継続プロジェクトを支援	海外のパートナーとの相互理解に基づき、作品もしくはテーマの定まった2年以上にわたって発展していく国際的な事業	26**	9
「寄付プログラム」 次世代の芸術創造を 活性化させる研究助成	次世代の芸術創造を活性化させる政策提言を目的とした調査、研究活動を支援	I 現代演劇や舞踊界の創造を 持続可能にする構想の提案 II 文化政策の制度や仕組みの 革新を促す政策提言	5	1
小計			49	17

*創造環境イノベーション継続 4 件および国際プロジェクト支援継続 6 件を含む

合計 **150** **42**

注) 非公募採択の 1 件(芸術交流活動支援)は除く

自主製作事業〈セゾン・アーティスト・イン・レジデンス〉				
プログラム名	プログラムの目的		申請数	採択数
セゾン AIR パートナーシップ	森下スタジオを活用し、海外のアーティスト・イン・レジデンス (AIR) 機関や芸術団体間の共同作業のために滞在・研究機会を提供		5	3
ヴィジティング・ フェロー	日本の文化や芸術をテーマにした創作や、日本との継続的な協働事業を構想するアーティストを対象に、日本でのリサーチ、将来のパートナーとの出会いや対話の機会を提供		※詳細決定次第 当財団ウェブサイト へ掲出	

以上

2021年度 収支予算書 (損益計算方式)

2021年4月1日から2022年3月31日まで

単位:円

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	185,380,000	180,260,000	5,120,000	
② 特定資産等運用益	9,200,000	9,100,000	100,000	
③ 事業収益(スタジオ賃貸収益)	10,470,000	9,940,000	530,000	
④ 受取助成金	4,900,000	5,000,000	△ 100,000	
⑤ 受取寄附金	1,000,000	750,000	250,000	
⑥ 受取負担金	1,540,000	1,610,000	△ 70,000	
⑦ 賃貸収益(駐車場賃貸)	3,640,000	3,640,000	0	
⑧ 雑収益	50,000	220,000	△ 170,000	
経常収益計	216,180,000	210,520,000	5,660,000	
2. 経常費用				
① 事業費用	《 203,523,000 》	《 198,904,000 》	《 4,619,000 》	
支払助成金	69,000,000	65,000,000	4,000,000	
支払制作費	4,000,000	4,000,000	0	
役員報酬	180,000	180,000	0	
給与手当	39,257,000	32,508,000	6,749,000	
臨時雇賃金	4,950,000	7,580,000	△ 2,630,000	
福利厚生費	7,953,000	6,925,000	1,028,000	
役員退職慰労金引当金	30,000	30,000	0	
退職給付費用	344,000	344,000	0	
賞与引当金繰入額	3,216,000	2,981,000	235,000	
謝金	1,300,000	1,300,000	0	
会議費	883,000	884,000	△ 1,000	
旅費交通費	3,014,000	3,253,000	△ 239,000	
通信運搬費	1,316,000	1,318,000	△ 2,000	
減価償却費	28,535,000	36,404,000	△ 7,869,000	
消耗什器備品費	317,000	320,000	△ 3,000	
消耗品費	631,000	638,000	△ 7,000	
修繕費	600,000	910,000	△ 310,000	
印刷製本費	4,168,000	4,174,000	△ 6,000	
光熱水料費	3,677,000	4,360,000	△ 683,000	
賃借料	6,552,000	6,786,000	△ 234,000	
保険料	817,000	917,000	△ 100,000	
租税公課	7,748,000	7,374,000	374,000	
委託査費	11,305,000	8,860,000	2,445,000	
調査費	2,380,000	430,000	1,950,000	
雑費	1,350,000	1,428,000	△ 78,000	
② 管理費用	《 42,657,000 》	《 41,616,000 》	《 1,041,000 》	
役員報酬	6,720,000	6,720,000	0	
給与手当	17,282,000	16,901,000	381,000	
福利厚生費	5,368,000	4,675,000	693,000	
役員退職慰労金引当金	870,000	870,000	0	
退職給付費用	345,000	346,000	△ 1,000	
賞与引当金繰入額	1,725,000	1,690,000	35,000	
謝金	80,000	80,000	0	
会議費	357,000	516,000	△ 159,000	
旅費交通費	1,026,000	1,187,000	△ 161,000	
通信運搬費	264,000	252,000	12,000	
減価償却費	1,025,000	1,126,000	△ 101,000	
消耗什器備品費	53,000	50,000	3,000	
消耗品費	149,000	142,000	7,000	
印刷製本費	132,000	126,000	6,000	
光熱水料費	273,000	260,000	13,000	
賃借料	5,148,000	4,914,000	234,000	
保険料	13,000	13,000	0	
租税公課	132,000	126,000	6,000	
委託査費	775,000	740,000	35,000	
調査費	920,000	882,000	38,000	
経常費用計	246,180,000	240,520,000	5,660,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 30,000,000	△ 30,000,000	0	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 30,000,000	△ 30,000,000	0	
経常外増減の部				
1. 経常外収益	0	0	0	
	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
2. 経常外費用	0	0	0	
	0	0	0	
	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 30,000,000	△ 30,000,000	0	
当期一般正味財産期首残高	4,586,383,000	4,673,440,000	△ 87,057,000	
当期一般正味財産期末残高	4,556,383,000	4,643,440,000	△ 87,057,000	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
当期指定正味財産期首残額	4,500,000,000	4,500,000,000	0	
当期指定正味財産期末残額	4,500,000,000	4,500,000,000	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	9,056,383,000	9,143,440,000	△ 87,057,000	